会長		担当理事		会計	

埼医業Ⅱ第0802-1号
令和３年７月１９日

郡市・大学医師会長　殿
（地域包括ケアシステム担当理事）

埼玉県医師会長　　金井忠男
（担当常任理事　　鹿嶋広久）

日医かかりつけ医機能研修制度　令和３年度応用研修会（Web研修会）」
（第２回、第３回）の開催について（周知依頼）

盛夏の候　益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、日本医師会から標記研修会について別添写しのとおり第２回および第３回を開催する旨、通知がありました。

別紙２開催要項のとおり、Web研修会となり、各回定員900名予定（先着順）として個別の申し込みとなります。貴会会員へご周知くださいますようお願いいたします。

また、このWeb研修会開催時は埼玉県医師会での中継座学は、開催しません。別途、日本医師会の研修会DVDを使用した研修会の開催を予定しております。詳細は決まり次第ご通知いたします。

なお、埼玉県医師会地域包括ケアシステム推進委員会委員には別途通知いたしますことを申し添えます。

記

１．日　　時：＜第２回＞令和３年９月１２日（日）１０：００～１７：１５
　　＜第３回＞令和３年１１月１４日（日）１０：００～１７：１５
２．受講形式：日本医師会Web研修システムを利用したライブ配信
３．定　　員：９００名予定（先着順）
４．申し込み：受講者が各自下記サイトにてお申込みください。
　◆Web申し込み開始日時◆　(第２回)令和３年８月25日(木)13時
　　(第３回)令和３年10月21日(木)13時
　◆Web受講申し込みサイト◆　https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/
　（日医HP＞医師のみなさまへ＞研修・ワークショップ・講習会を見る）から、
　受講希望の研修会を選択してください。
　※先着順のため、定員になり次第締め切りとなります。

担当：埼玉県医師会　業務Ⅱ課（森田）
TEL:０４８－８２４－２６１１
FAX:０４８－８２２－８５１５
E-mail:morita@office.saitama.med.or.jp

八潮医師会 収受 3.7.20 498号

写

日医発第３０５号
(生29)(保102)(介66)
令和３年７月14日

都道府県医師会長　殿

日本医師会長
中川俊男
（公印省略）

「日医かかりつけ医機能研修制度 令和３年度応用研修会（Web講習会）」
（第２回、第３回）の開催について

平素より『日医かかりつけ医機能研修制度』の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、標記研修会の追加開催（第２回、第３回）を下記のとおり開催する運びとなりましたのでご案内いたします。なお、追加開催（第２回、第３回）は、「日本医師会Web研修システム」を使用したライブ配信による「Web受講」のみとし、都道府県医師会における「座学受講会場」の開設に関するお願いはございません。

詳細は、添付の「開催要綱」のとおりでございますので、郡市区等医師会および会員へ周知賜りたくよろしくお願い申し上げます。

また、本会が主催する日程以外の開催につきましてもご協力を賜りたく、令和３年度中に都道府県医師会等にて開催される同内容の研修会に対し、例年同様に開催支援（講義収録データ等送付）の準備を進めておりますことを申し添えます。

記

日　　時：（第２回）令和３年 ９月12日（日）10:00～17:15
　　（第３回）令和３年11月14日（日）10:00～17:15

受講形式：「日本医師会Web研修システム」を使用したライブ配信

構　　成：「プログラム」【別紙１】のとおり
　　※ 令和３年度第１回応用研修会（７月18日）と同じ映像を配信

詳　　細：「開催要綱」【別紙２】のとおり

以上

添付資料：【別紙１】プログラム　※
【別紙２】開催要綱　※
【別紙３】Web受講に関するご案内（都道府県医師会向け）

※印のデータは、日医HP・日医かかりつけ医機能研修制度
・都道府県医師会専用ページに掲載します（近日中）。

日本医師会 介護保険課
TEL：03-3942-6491（直）
E-mail：kaigo@po.med.or.jp（介護保険課代表）

【別紙１】

日医かかりつけ医機能研修制度 令和３年度応用研修会（Web 講習会）

プログラム

（追加）第２回：令和３年 ９月 12 日（日）
第３回：令和３年 11 月 14 日（日）

10:00	（１）開会・挨拶　　日本医師会長　中川 俊男	
	（２）講義	
10:05	【専門医共通講習―③医療安全（必修）：１単位】 かかりつけ医の質・医療安全（60 分） 新田 國夫（医療法人社団つくし会 理事長） 清水 惠一郎（医療法人社団清令会 理事長）	応用研修 第２期 1.(3)：1 単位 生涯教育 CC7：1 単位
11:05	メタボリックシンドロームからフレイルまで（60 分） 飯島 勝矢（東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長 ・未来ビジョン研究センター 教授）	応用研修 第２期 2.(3)：1 単位 生涯教育 CC82：1 単位
12:05	＜日本医師会からのご案内＞（10 分）　日本医師会 副会長　今村聡 「日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業」について	
12:15	＜ 休憩・昼食 ＞（45 分）	
13:00	地域医療連携と医療・介護連携（60 分） 松田 晋哉（産業医科大学 医学部公衆衛生学 教授）	応用研修 第２期 3.(3)：1 単位 生涯教育 CC13：1 単位
14:00	地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割（60 分） 鈴木 邦彦（医療法人博仁会 志村大宮病院 理事長・院長） 渡辺 仁（医療法人社団渡辺会 大場診療所 副院長）	応用研修 第２期 4.(3)：1 単位 生涯教育 CC12：1 単位
15:00	＜ 休憩 ＞（10 分）	
15:10	リハビリテーションと栄養管理・摂食嚥下障害（60 分） 犬飼 道雄（岡山済生会総合病院 内科・がん化学療法センター 主任医長）	応用研修 第２期 5.(3)：1 単位 生涯教育 CC19：1 単位
16:10	地域連携症例（60 分） 石垣 泰則（医療法人社団仁生堂 大村病院 院長） 大橋 博樹（医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック 院長）	応用研修 第２期 6.(3)：1 単位 生涯教育 CC15：1 単位
17:10	（３）閉会・挨拶	
17:15	（４）終了	

※内容等が変更となる場合があります。

（令和 3.7.6 現在）

【別紙２】

開　催　要　綱

日医かかりつけ医機能研修制度 令和３年度応用研修会（Web 講習会）（第２回、第３回）

１．目的・内容	「日医かかりつけ医機能研修制度」における応用研修に規定した中央研修です。 本研修会では、地域包括ケアシステムの構築に向け、かかりつけ医として日常行う診療の他に、地域における医療を取り巻く社会的活動、行政活動への積極的な参加や関係者との連携を行うこと等の社会的機能に関する内容を含んでおります。
２．主催	公益社団法人　日本医師会
３．開催日	第２回　令和３年　９月 12 日（日）10:00～17:15 第３回　令和３年 11 月 14 日（日）10:00～17:15
４．受講形式	日本医師会より「日本医師会 Web 研修システム」（以下、「Web システム」という。）を使用したライブ配信。
５．構成	プログラムのとおり　※ 令和３年度第１回応用研修会（７月 18 日）と同じ映像を配信
６．受講者	①「日医かかりつけ医機能研修制度」の申請を希望する医師。 ② かかりつけ医となる全ての医師（診療科や主たる診療の場は問いません）。
７．定員	第２回：900 名、第３回：900 名　（予定）
８．申し込み方法	個別の申し込みになります。受講者が Web 受講の申し込みサイト（下記）へアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。申し込み完了後、ご登録のメールアドレスへ受講に関する詳細が送信されます。 ◆ Web 受講申し込み開始日時 ◆　（第２回）令和３年　８月 25 日（水）13:00 （第３回）令和３年 10 月 21 日（木）13:00 ◆ Web 受講申し込みサイト ◆ https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/ （日医 HP＞医師のみなさまへ＞研修・ワークショップ・講習会を見る） から、受講希望の研修会を選択してください。 （注１）先着順のため、定員になり次第締め切りとなります。
９．受講確認	Web システムにより、下記①～③にて各講義の受講を確認します。 ① 各講義中に、Web システムが定期的にログで視聴を確認 ② 各講義中に、Web システムがランダムに配信するキーワードを受講者が入力 ③ 講義「かかりつけ医の質・医療安全」に限り、講義配信後に、日本専門医機構の規定によるテスト（５問）を実施 （注２）講義「かかりつけ医の質・医療安全」に限り、①②に加えて③の合格（80%以上の正解）が必要です。80%以上の正解を得るまで繰り返し解答できますが、Web システムから指定された日時までに 80%以上の正解が得られない場合は不合格となり、当該講義は未受講となります。
10．受講証明	本研修会の受講により認められる単位等と、「全国医師会研修管理システム」（以下、「研修管理システム」という。）への入力は下表のとおりです。各講義の単位等は、プログラムをご参照ください。証明書類は、研修会終了後より受講者が Web システムからダウンロードできます。

	単位等	研修管理システム	証明書類
①応用研修 第２期 1.(3)～6.(3)	6(各 1)単位	入力	受講証明書
②日医生涯教育カリキュラムコード	6CC・６単位	入力	
③【専門医共通講習―③医療安全（必修）】	１単位	入力	参加証

（注３）Web システムにて受講が確認された講義の単位等が認められます。
（注４）講義「かかりつけ医の質・医療安全」は、テストの不合格（注２を参照）により未受講となった場合に、①②③全ての単位が付与されません。
（注５）証明書類のダウンロードには、申し込み時に使用したログイン ID とパスワードが必要です。

11．その他	・受講費：無料。ただし、郡市区等医師会未加入（医師会非会員）の受講者は、１万円頂戴します。申し込み完了後に送付するメールにて振り込み方法をご案内します。 ・受講の際に必要な「情報端末」「周辺機器」：インターネット環境のある場所で、パソコンやタブレットから、申し込み後ご登録のメールアドレスへ送信される URL から Web システムにログインして受講いただけます。マイク・カメラ等の特別な付属設備は不要ですが、スマートフォンでは受講できませんのでご注意ください。

◆ 過去の受講履歴や現在の取得単位数等に関するお問い合わせは、ご所属の都道府県医師会へお願いします。

（令 3.7.14 現在）

【別紙３】

Web 受講に関するご案内（都道府県医師会向け）

日医かかりつけ医機能研修制度 令和３年度応用研修会（Web 講習会）
第２回：令和３年 ９月 12 日（日）
第３回：令和３年 11 月 14 日（日）

Web 受講に関しましては、下記①～⑧をご確認のうえご案内とご対応をお願いします。
なお、『日医かかりつけ医機能研修制度 令和２年度修了申請（令和３年度証書発行分）に関する特例措置』（以下、特例措置）が一部の都道府県医師会において実施されましたので、全国医師会研修管理システム（以下、研修管理システム）の入力等が例年と異なる対応になる可能性があります。特例措置の詳細は、令和３年１月 22 日付『事務連絡』（生 106、保 324、介 186）をご参照ください。

① 受講者による個別申し込み
個別の申し込みになります。受講者が Web 受講の申し込みサイト（下記）へアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。申し込み完了後、ご登録のメールアドレスへ受講に関する詳細が送信されます。

◆ Web 受講申し込み開始日時 ◆　（第２回）令和３年 ８月 25 日（水）13:00
（第３回）令和３年 10 月 21 日（木）13:00

◆ Web 受講申し込みサイト ◆
https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/
（日医 HP＞医師のみなさまへ＞研修・ワークショップ・講習会を見る）
から、受講希望の研修会を選択してください。

（注）先着順（各回 900 名の予定）のため、定員になり次第締め切りとなります。

② 特例措置を適応した医師の名簿データの更新（目途：研修会当日まで）
特例措置を実施した都道府県医師会におかれましては、先の通知（令和３年１月 22 日付『事務連絡』生 106、保 324、介 186）にてお願いし、令和 ３ 年 ３ 月 31 日までに「特例措置を適応した医師の名簿」（以下、特例措置名簿）をお送りいただきました。
つきましては、第１回応用研修会（７月 18 日 Web 受講、座学受講）以降の受講を反映した「９月 12 日現在」「11 月 14 日現在」の名簿を各研修会当日を目途にお送りください。
なお、更新名簿は、
1）先の名簿を基に、特例措置を適応した医師の人数の変更をせずに
2）「９月 12 日現在」「11 月 14 日現在」の未受講単位と不足講義番号を、下記の入力例を参考にして備考欄に加筆して
［備考欄（入力例 1）］ 暫定付与２単位→未受講０単位
［備考欄（入力例 2）］ 暫定付与６単位→未受講１単位（不足講義なし）
［備考欄（入力例 3）］ 暫定付与８単位（講義 3～6 が不足）→未受講３単位（講義６が不足）
3）初回名簿と同じパスワードをかけて、日医介護保険課（kaigo@po.med.or.jp）へお送りください。

（注）全員の備考欄が「未受講０単位」としてお送りいただいた後は、送付不要です。

③ 受講状況の確認（研修会当日）

「日本医師会 Web 研修システム」（以下、Web システム）により、下記 1）～3）にて各講義の受講を確認します。

1）各講義中に、Web システムが定期的にログで視聴を確認
2）各講義中に、Web システムがランダムに配信するキーワードを受講者が入力
3）講義「かかりつけ医の質・医療安全」に限り、講義配信後に、日本専門医機構の規定によるテスト（5 問）を実施

（注）本研修会は、Web システムにて受講が確認された講義の単位等が認められますので、遅刻・早退とあわせて途中欠席（中抜け）も確認します。

（注）講義「かかりつけ医の質・医療安全」に限り、1）2）に加えて 3）の合格（80%以上の正解）が必要です。80%以上の正解を得るまで繰り返し解答できますが、Web システムから指定された日時までに 80%以上の正解が得られない場合は不合格となり、当該講義は未受講となります。

④ 「受講証明書」等の証明書類（研修会終了後）

証明書類の交付は下表のとおり、研修会終了後より受講者が Web システムからダウンロードできます。例年のように、各都道府県医師会へ全受講者分の送付はありません。

	単位等	研修管理システム	証明書類
応用研修 第 2 期 1.(3)～6.(3)	6(各 1)単位	入力	受講証明書
日医生涯教育カリキュラムコード	6CC・6 単位	入力	
【専門医共通講習―③医療安全（必修）】	1 単位	入力	参加証

（注）証明書類のダウンロードには、受講者が申し込み時に使用した「ログイン ID」と「パスワード」が必要です。

⑤ 特例措置に係る受講の確認（予定：研修会翌月中旬）

日医にて、特例措置の名簿を基に対象者へメールを送信し、暫定付与分に当てる講義を確認し、その結果を所属（未加入の場合は地元）都道府県医師会へ連絡します。
各都道府県医師会は、適時（各受講者が暫定的に付与された単位の全てを受講できた後）に、研修管理システムへ暫定付与分の応用研修単位の受講実績入力を行ってください。

（注）対象者が暫定的に付与された単位の全てを年内に受講できなかった場合は、日医が 9 月 12 日（または、11 月 14 日）受講として受講実績入力を行う必要がありますので、令和 4 年 1 月末までにご連絡ください。

⑥ 受講者の報告（予定：研修会翌月下旬）

日医より、都道府県医師会へ各都道府県医師会における受講者について報告します。

（注）受講者がいなかった場合も、その旨を報告します。

⑦ 研修管理システムへの入力（予定：研修会翌月下旬）

日医にて、受講実績等を入力します。

（注）特例措置適用のため、応用研修の単位と、日医生涯教育カリキュラムコード（6CC・6単位）および【専門医共通講習―③医療安全（必修）：1単位】は、別個（かかりつけ医機能研修制度、生涯教育制度）に入力します。

（注）Webシステムにて受講が確認された講義の単位等が認められます。
講義「かかりつけ医の質・医療安全」は、テストの不合格（上記③の注を参照）により未受講となった場合に、全ての単位が付与されません。

⑧ その他

1) 重複受講について
令和3年度第1回応用研修会（7月18日）と同じ映像を配信します。
第1回応用研修会（Web、座学）受講者が、第2回または第3回の申し込みは可能ですが、都道府県医師会等主催の応用研修会の受講も含め、修了申請の際に応用研修の受講としてとりまとめる10単位のうち、同一講義は最大2カウントまでとなっておりますのでご注意ください。

2) 日本内科学会総合内科専門医更新（2単位）
本研修会の受講による単位付与はありません。

3) 日医HPにおけるテキスト等の公開について
後日、日医HP＞医師のみなさまへ＞日医かかりつけ医機能研修制度＞応用研修テキスト&映像配信（https://www.med.or.jp/doctor/kakari/kakarieizou/）にて、テキストと講演スライドを公開します。
なお、講演映像の掲載はしない予定です。

4) 問い合わせ
多数の受講者が見込まれるため、過去の受講履歴や現在の取得単位数等に関する問い合わせや、本通知（開催要綱、別紙3）により回答が可能な問合せは、貴会にてご対応いただきたくご協力をお願いします。なお、研修会当日の接続・受講方法等に関するお問い合わせは、Webシステム内の「よくあるご質問」等から対応できるようになっております。
ご不明な点がありましたら、日医介護保険課（E-mail:kaigo@po.med.or.jp）へメールでお問い合わせください。

以上